



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4410 URL www.harima.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理グループ長 (氏名) 上辻 清隆

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 2019年11月7日

配当支払開始予定日

2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	36,981	△6.2	2,238	△4.9	2,297	△15.9	1,549	△47.4
2019年3月期第2四半期	39,404	12.6	2,354	31.4	2,731	52.5	2,947	129.5

(注)包括利益 2020年3月期第2四半期 1,064百万円 (△49.4%) 2019年3月期第2四半期 2,104百万円 (37.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	60.93	—
2019年3月期第2四半期	113.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	70,916	37,837	49.9
2019年3月期	72,870	37,811	48.5

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 35,355百万円 2019年3月期 35,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	17.00	—	19.00	36.00
2020年3月期	—	19.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	△4.6	4,000	△14.3	4,000	△17.0	2,800	△32.2	110.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	26,080,396 株	2019年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	834,722 株	2019年3月期	428,851 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	25,428,159 株	2019年3月期2Q	26,024,830 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10
参考資料	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国の景気は回復が続き、欧州は緩やかに回復しているものの、一部に弱い動きがみられます。中国は、減速傾向が続いています。

日本経済は、緩やかに回復しているものの、輸出を中心に設備投資や生産の一部に弱さが続きました。

このような中、当社グループは新中期経営計画『NEW HARIMA 2021』の初年度に当たり、更なる事業の成長に取り組んでおります。

当社グループの海外事業は、中国は堅調も、欧州および北米での販売数量の減少があり、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。利益面では、販売数量は減少したものの、商品構成の変化および製造原価の低下を主要因として、前年同四半期に比べて増加しました。

国内事業は、売上高、利益面とも前年同四半期に比べ減少しました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は369億8千1百万円となり、前年同四半期に比べ24億2千3百万円(△6.2%)の減収となりました。

利益面では、営業利益は22億3千8百万円となり、前年同四半期に比べ1億1千5百万円(△4.9%)の減益となりました。経常利益は22億9千7百万円となり、前年同四半期に比べ4億3千3百万円(△15.9%)の減益となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億4千9百万円となり、前年同四半期に連結子会社の繰延税金資産の追加計上に伴い、法人税等調整額(△は益)を△11億9千8百万円計上しましたが、当四半期は追加計上がなかったため、前年同四半期に比べ13億9千8百万円(△47.4%)の減益となりました。

(前年同期間比)

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	39,404	36,981	△2,423	△6.2
営業利益	2,354	2,238	△115	△4.9
経常利益	2,731	2,297	△433	△15.9
法人税等調整額	△1,198	20	1,218	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,947	1,549	△1,398	△47.4

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

① 樹脂化成品

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	10,092	9,420	△671	△6.7
営業利益	663	359	△303	△45.8

国内の印刷インキ業界の生産量は、前年同四半期に比べ減少しました。塗料業界の生産量は、前年同四半期に比べ微減となりました。

当部門では、塗料用樹脂の販売は順調に推移しましたが、印刷インキ用樹脂の販売が減少したことにより、前年同四半期に比べ売上高は減少しました。

その結果、当部門の売上高は、94億2千万円となり、前年同四半期に比べ6億7千1百万円(△6.7%)の減収となりました。営業利益は3億5千9百万円と前年同四半期に比べ3億3百万円(△45.8%)の減益となりました。

② 製紙用薬品

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	9,593	9,377	△216	△2.3
営業利益	937	843	△94	△10.1

国内の製紙業界は、板紙および印刷情報用紙の需要がいずれも低迷し、紙・板紙生産量は、前年同四半期に比べ減少しました。中国および米国の紙・板紙生産量は前年同四半期に比べ、減少しました。

当部門の売上高は、中国が引き続き堅調に推移したものの、国内および米国は減少したため、前年同四半期に比べ減少しました。

その結果、当部門の売上高は、93億7千7百万円となり、前年同四半期に比べ2億1千6百万円(△2.3%)の減収となりました。営業利益は、8億4千3百万円と前年同四半期に比べ9千4百万円(△10.1%)の減益となりました。

③ 電子材料

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	2,844	2,742	△102	△3.6
営業利益	234	96	△138	△59.0

当部門が主に関連する自動車業界の生産台数は、前年同四半期に比べ国内は増加、北米と欧州は微減となりました。

一方、中国は米中貿易摩擦と景気減速による影響で減少が続いています。

当部門の売上高は、はんだ付け材料、プリント配線基板材料の販売は増加しましたが、自動車熱交換器用のろう付け材料、半導体用機能性樹脂は、前年同四半期に比べ減少しました。

その結果、当部門の売上高は、27億4千2百万円となり、前年同四半期に比べ1億2百万円(△3.6%)の減収となりました。営業利益は9千6百万円と前年同四半期に比べ1億3千8百万円(△59.0%)の減益となりました。

④ ローター

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	16,020	14,519	△1,501	△9.4
営業利益	697	1,023	325	46.7

粘接着剤用樹脂は、欧州と北米は堅調に推移したものの、その他の地域でやや需要が低迷したことから、販売数量は前年同四半期に比べやや減少しました。

出版印刷インキ用樹脂は、情報のデジタル化を背景に需要が低迷しており、特に主力である欧州での販売が低調であったことから、販売数量は前年同四半期に比べ減少しました。

営業利益は、販売数量は減少したものの、商品構成の変化および製造原価の低下を主要因として、前年同四半期に比べて増加しました。

その結果、当部門の売上高は、145億1千9百万円で、前年同四半期に比べ15億1百万円(△9.4%)の減収となりました。

営業利益は10億2千3百万円と前年同四半期に比べ3億2千5百万円(46.7%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2019年3月末 (A)	2019年9月末 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
流動資産合計	38,151	36,283	△1,867	△4.9
固定資産合計	34,718	34,632	△86	△0.2
資産合計	72,870	70,916	△1,954	△2.7
流動負債合計	28,528	24,964	△3,564	△12.5
固定負債合計	6,530	8,114	1,583	24.3
負債合計	35,059	33,078	△1,980	△5.6
純資産合計	37,811	37,837	25	0.1
負債純資産合計	72,870	70,916	△1,954	△2.7
自己資本比率 (%)	48.5	49.9	—	1.4

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前期末に比べ19億5千4百万円の減少となりました。自己資本比率は49.9%となりました。増減の主なもの、流動資産では現金及び預金が11億2千2百万円増加し、受取手形及び売掛金が22億4千5百万円減少しました。負債では短期借入金を長期借入金に借換えたため、短期借入金が23億4千4百万円減少し、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が13億7千5百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、緩やかながらも回復すると見込まれますが、米中貿易摩擦や中国経済の先行き、金融資本市場の変動の影響など、先行きが不透明な状況が続いています。

日本経済においては、所得や雇用の改善により緩やかな回復が続くものの、当社グループにおきましては、為替変動などによる不透明な事業環境が続くことが見込まれます。

このような環境下、当社グループは新たな中期経営計画『NEW HARIMA 2021』を策定し、2021年度の売上高1,000億円、営業利益70億円、ROE10.0%を目標に、継続的な事業の成長をめざします。

なお、当期（2019年4月1日から2020年3月31日）の業績予想につきましては、2019年5月8日の決算発表時の公表数字を売上高750億円、営業利益40億円、経常利益40億円、親会社株主に帰属する当期純利益28億円に修正しております。

※業績予想の修正

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	83,000	4,700	4,700	3,300	129.83円
今回修正予想 (B)	75,000	4,000	4,000	2,800	110.91円
増減額 (B - A)	△8,000	△700	△700	△500	—
増減率 (%)	△9.6	△14.9	△14.9	△15.2	—
(ご参考) 前期実績(2019年3月期)	78,589	4,667	4,818	4,131	159.02円

・修正の理由

当社グループの海外事業は、中国は堅調も、欧州および北米での販売数量の減少、国内事業も販売数量の減少の見込みとなり、売上高は前回の予想を下回る見込みとなりました。

利益面でも、販売数量減少により売上高が減少する見込みとなったため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回の予想を下回る見込みとなりました。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,352,743	4,475,509
受取手形及び売掛金	21,524,707	19,279,669
商品及び製品	5,866,144	5,587,452
原材料及び貯蔵品	5,691,792	5,113,631
その他	1,818,394	1,930,567
貸倒引当金	△101,989	△102,917
流動資産合計	38,151,792	36,283,911
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,529,691	8,512,175
その他(純額)	13,507,550	13,947,640
有形固定資産合計	22,037,242	22,459,815
無形固定資産		
その他	788,101	740,065
無形固定資産合計	788,101	740,065
投資その他の資産		
投資有価証券	9,596,758	9,373,343
その他	2,299,509	2,061,895
貸倒引当金	△2,710	△2,710
投資その他の資産合計	11,893,558	11,432,528
固定資産合計	34,718,902	34,632,409
資産合計	72,870,694	70,916,321

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,019,773	8,400,730
短期借入金	13,423,323	11,078,897
1年内返済予定の長期借入金	1,614,525	1,252,700
未払法人税等	674,088	564,107
役員賞与引当金	87,320	46,350
その他	3,709,702	3,621,820
流動負債合計	28,528,733	24,964,607
固定負債		
長期借入金	2,393,288	4,130,192
長期預り保証金	684,031	667,131
役員退職慰労引当金	447,241	472,649
退職給付に係る負債	954,360	914,910
資産除去債務	48,985	48,985
その他	2,002,618	1,880,438
固定負債合計	6,530,524	8,114,307
負債合計	35,059,257	33,078,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,767,753	9,767,753
利益剰余金	16,949,929	18,011,945
自己株式	△422,482	△860,295
株主資本合計	36,308,150	36,932,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,234,378	1,304,230
為替換算調整勘定	△2,019,448	△2,727,291
退職給付に係る調整累計額	△166,206	△154,171
その他の包括利益累計額合計	△951,276	△1,577,232
非支配株主持分	2,454,562	2,482,284
純資産合計	37,811,436	37,837,406
負債純資産合計	72,870,694	70,916,321

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)
売上高	39,404,954	36,981,164
売上原価	30,034,513	27,590,995
売上総利益	9,370,441	9,390,169
販売費及び一般管理費	7,015,542	7,151,259
営業利益	2,354,899	2,238,910
営業外収益		
受取利息	22,221	24,651
受取配当金	171,630	49,918
不動産賃貸料	57,740	57,513
為替差益	285,098	7,573
保険解約返戻金	—	58,620
その他	51,420	68,782
営業外収益合計	588,111	267,060
営業外費用		
支払利息	123,694	147,882
その他	87,747	60,146
営業外費用合計	211,442	208,028
経常利益	2,731,568	2,297,941
特別損失		
減損損失	259,000	—
特別損失合計	259,000	—
税金等調整前四半期純利益	2,472,568	2,297,941
法人税、住民税及び事業税	514,133	516,343
法人税等調整額	△1,198,271	20,723
法人税等合計	△684,138	537,066
四半期純利益	3,156,707	1,760,874
非支配株主に帰属する四半期純利益	209,021	211,479
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,947,685	1,549,395

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	3,156,707	1,760,874
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,564	69,843
為替換算調整勘定	△940,995	△778,814
退職給付に係る調整額	13,620	12,354
持分法適用会社に対する持分相当額	39	8
その他の包括利益合計	△1,051,899	△696,607
四半期包括利益	2,104,807	1,064,266
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,975,440	923,439
非支配株主に係る四半期包括利益	129,367	140,826

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,472,568	2,297,941
減価償却費	970,958	1,062,727
減損損失	259,000	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28,650	△40,970
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8,642	3,617
受取利息及び受取配当金	△193,852	△74,570
支払利息	123,694	147,882
為替差損益 (△は益)	△275,148	△15,149
持分法による投資損益 (△は益)	△10,725	△21,054
有形固定資産売却損益 (△は益)	△21	△8,833
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,646,702	2,004,651
たな卸資産の増減額 (△は増加)	578,676	668,323
仕入債務の増減額 (△は減少)	△184,489	△501,416
その他	△381,558	△469,148
小計	1,692,392	5,054,001
利息及び配当金の受取額	204,694	80,701
利息の支払額	△127,520	△151,943
法人税等の支払額	△489,345	△689,059
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,280,221	4,293,699
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,112,580	△1,515,760
有形固定資産の売却による収入	41,696	18,698
投資有価証券の取得による支出	△2,033	△2,131
投資有価証券の売却による収入	100,148	31,677
貸付金の回収による収入	4,251	17,943
その他	△110,896	106,426
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,079,412	△1,343,146
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,594,944	△2,095,398
長期借入れによる収入	1,200,000	2,552,029
長期借入金の返済による支出	△2,008,680	△1,080,469
配当金の支払額	△312,300	△487,379
非支配株主への配当金の支払額	△47,489	△108,966
預り保証金の返還による支出	△11,416	△16,900
自己株式の取得による支出	△868	△437,812
その他	△37,091	△36,593
財務活動によるキャッシュ・フロー	377,098	△1,711,491
現金及び現金同等物に係る換算差額	△94,131	△107,751
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	483,776	1,131,310
現金及び現金同等物の期首残高	3,659,952	3,289,240
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,143,728	4,420,550

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	10,092,399	9,593,897	2,844,245	16,020,580	38,551,123	802,881	39,354,004	50,950	39,404,954
(2)セグメント 間の内部売上 高又は振替高	103,861	67,099	—	39,039	210,001	61,225	271,226	△271,226	—
計	10,196,261	9,660,996	2,844,245	16,059,620	38,761,124	864,107	39,625,231	△220,276	39,404,954
セグメント利益 又は損失(△)	663,263	937,934	234,605	697,912	2,533,716	△28,971	2,504,744	△149,845	2,354,899

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	9,420,445	9,377,833	2,742,155	14,519,075	36,059,509	870,635	36,930,145	51,019	36,981,164
(2)セグメント 間の内部売上 高又は振替高	107,680	36,668	—	31,544	175,894	60,641	236,536	△236,536	—
計	9,528,126	9,414,502	2,742,155	14,550,619	36,235,404	931,277	37,166,681	△185,517	36,981,164
セグメント利益	359,539	843,126	96,300	1,023,633	2,322,599	29,033	2,351,633	△112,723	2,238,910

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2020年3月期 第2四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2019/3期		2020/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
連結	10.8億円	28.0億円	17.8億円	25.0億円

2. 減価償却実施額

	2019/3期		2020/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
連結	9.7億円	20.3億円	10.6億円	21.0億円

3. セグメント別売上高

	2019/3期		2020/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	100.9億円	203.0億円	94.2億円	188.0億円
製紙用薬品	95.9億円	199.4億円	93.7億円	193.0億円
電子材料	28.4億円	57.3億円	27.4億円	58.0億円
ローター	160.2億円	309.7億円	145.1億円	293.0億円
その他	8.0億円	15.8億円	8.7億円	18.0億円
調整額	0.5億円	0.3億円	0.5億円	-
合計	394.0億円	785.8億円	369.8億円	750.0億円

4. 海外売上高

	2019/3期		2020/3期	
	第2四半期(実績)		第2四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	77.4億円	19.7%	73.4億円	19.9%
欧州	80.5億円	20.4%	66.6億円	18.0%
アジア、オセアニア	74.6億円	18.9%	74.0億円	20.0%
合計	232.6億円	59.0%	214.0億円	57.9%